2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月６日

上場会社名　　芙蓉総合リース株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　8424　　ＵＲＬ　https://www.fgl.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）織田　寛明
問合せ先責任者　（役職名）常務執行役員　　（氏名）藤崎　眞理　　ＴＥＬ　03-5275-8800

半期報告書提出予定日　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　2026年12月９日
決算補足説明資料作成の有無：　有
決算説明会開催の有無　　：　有　　（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	392,249	14.2	27,585	738.8	29,736	427.4	20,274	342.9
2026年３月期中間期	343,520	3.5	3,288	△89.8	5,638	△83.6	4,577	△79.9

（注）包括利益 2027年３月期中間期　23,929百万円 （－%）　2026年３月期中間期　△2,486百万円 （－%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	224.70	224.53
2026年３月期中間期	50.77	50.71

（注）2026年３月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2026年３月期中間期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	4,009,079	584,714	12.9	5,744.18
2026年３月期	3,843,725	568,309	13.1	5,575.11

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　518,348百万円　2026年３月期　502,883百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	79.00	－	79.00	158.00
2027年３月期	－	86.00			
2027年３月期（予想）			－	86.00	172.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	72.7	75,000	96.1	48,000	122.6	532.14

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：　無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	90,863,430株	2026年３月期	90,863,430株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	624,569株	2026年３月期	661,949株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	90,231,795株	2026年３月期中間期	90,174,277株

（注）当社は「株式給付信託（BBT）」を導入しており、期末自己株式数については、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式（2027年３月期中間期　460,600株、2026年３月期　481,200株）を含めております。また、期中平均株式数（中間期）の計算において控除する自己株式については、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式（2027年３月期中間期　462,893株、2026年３月期中間期　486,034株）を含めております。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料はＴＤｎｅｔで同日開示しております。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… P. 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… P. 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… P. 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… P. 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… P. 3
（１）中間連結貸借対照表 …… P. 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… P. 5
中間連結損益計算書 …… P. 5
中間連結包括利益計算書 …… P. 6
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… P. 7
（セグメント情報等の注記） …… P. 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… P. 8
（継続企業の前提に関する注記） …… P. 8
３．補足情報 …… P. 9
（１）契約実行高 …… P. 9
（２）営業資産残高 …… P. 9

１．経営成績等の概況

前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前中間連結会計期間との比較・分析にあたっては、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定の内容を反映させた金額を用いております。

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の契約実行高は前年同期比12.1％増加の１兆1,334億６千１百万円となりました。

損益面では、売上高は前年同期比14.2％増加の3,922億４千９百万円、営業利益は前年同期比738.8％増加の275億８千５百万円、経常利益は前年同期比427.4％増加の297億３千６百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比342.9％増加の202億７千４百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。各セグメントにおける売上高については「外部顧客への売上高」の金額、セグメント利益については報告セグメントの金額を記載しております。

〔リース及び割賦〕

リース及び割賦の契約実行高は3,279億５千１百万円と前年同期比42.6％増加し、営業資産残高は前連結会計年度末比3.7％増加して２兆311億６千８百万円となりました。リース及び割賦の売上高は前年同期比13.3％増加して3,310億３千９百万円となり、セグメント利益は前年同期比4.7％減少して181億１千万円となりました。

〔ファイナンス〕

ファイナンスの契約実行高は8,053億７千５百万円と前年同期比3.1％増加し、営業資産残高は前連結会計年度末比1.0％減少して１兆2,517億８千５百万円となりました。ファイナンスの売上高は前年同期比46.4％増加して291億８百万円となり、セグメント利益は133億８千９百万円（前年同期は181億５千４百万円の損失）となりました。

〔その他〕

その他の契約実行高は１億３千５百万円と前年同期比260.1％増加し、営業資産残高は前連結会計年度末比4.7％減少して286億４千６百万円となりました。その他の売上高は前年同期比2.0％増加して321億１百万円となり、セグメント利益は前年同期比49.5％減少して54億１千４百万円となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の営業資産残高は、前連結会計年度末比1.8％増加の３兆3,116億円となり、総資産は前連結会計年度末比4.3％増加の４兆90億７千９百万円となりました。

当中間連結会計期間末において、間接調達は、１年内返済予定の長期借入金及び長期借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末比11.9％増加して２兆4,605億６千万円となり、直接調達は、コマーシャル・ペーパーが減少したことなどにより、前連結会計年度末比11.7％減少して7,141億５千９百万円となりました。この結果、当中間連結会計期間末の調達残高は、前連結会計年度末比5.6％増加して３兆1,747億１千９百万円となりました。直接調達比率は22.5％となり、前連結会計年度末に比べ、4.4ポイント低下いたしました。

株主資本合計は、利益剰余金の増加などにより前連結会計年度末比3.4％増加の4,044億４千５百万円となり、当中間連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比164億５百万円（2.9％）増加して5,847億１千４百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末比0.2ポイント低下し12.9％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年５月12日の「2026年３月期決算短信」で公表いたしました2027年３月期の連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	79,950	165,914
割賦債権	57,904	60,244
リース債権及びリース投資資産	871,432	883,514
営業貸付金	498,982	489,002
その他の営業貸付債権	147,751	137,122
営業投資有価証券	590,745	602,358
その他の営業資産	25,485	21,673
賃貸料等未収入金	36,725	38,339
その他	105,964	112,231
貸倒引当金	△2,475	△2,877
流動資産合計	2,412,466	2,507,525
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	1,030,726	1,089,042
賃貸資産前渡金	43,448	50,081
賃貸資産合計	1,074,174	1,139,124
その他の営業資産	30,064	28,646
社用資産	16,709	17,510
有形固定資産合計	1,120,948	1,185,281
無形固定資産		
賃貸資産	93	179
その他の無形固定資産		
のれん	36,948	35,772
その他	32,461	31,362
その他の無形固定資産合計	69,409	67,134
無形固定資産合計	69,503	67,314
投資その他の資産		
投資有価証券	193,030	193,239
破産更生債権等	1,867	1,117
退職給付に係る資産	4,617	4,738
繰延税金資産	6,948	6,608
その他	34,182	43,134
貸倒引当金	△3	△6
投資その他の資産合計	240,643	248,833
固定資産合計	1,431,095	1,501,429
繰延資産		
創立費	1	1
開業費	161	123
繰延資産合計	163	124
資産合計	3,843,725	4,009,079

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	46,457	41,940
短期借入金	598,425	610,867
１年内償還予定の社債	81,600	64,746
１年内返済予定の長期借入金	528,503	619,063
コマーシャル・ペーパー	292,000	184,000
債権流動化に伴う支払債務	9,600	16,600
１年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	3,673	3,258
リース債務	4,092	3,471
未払法人税等	14,114	9,286
割賦未実現利益	1,662	1,812
賞与引当金	3,865	3,788
役員賞与引当金	291	160
役員株式給付引当金	66	―
債務保証損失引当金	601	363
その他	69,369	61,980
流動負債合計	1,654,323	1,621,341
固定負債		
社債	414,323	440,055
長期借入金	1,071,126	1,230,628
債権流動化に伴う長期支払債務	7,360	5,497
リース債務	26	603
繰延税金負債	40,344	34,707
退職給付に係る負債	2,913	2,970
役員退職慰労引当金	300	301
役員株式給付引当金	1,060	1,206
メンテナンス引当金	3,998	8,851
債務保証損失引当金	196	224
資産除去債務	6,194	6,239
その他	73,249	71,735
固定負債合計	1,621,092	1,803,023
負債合計	3,275,416	3,424,364
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,532	10,532
資本剰余金	1,887	1,887
利益剰余金	380,676	393,769
自己株式	△1,836	△1,743
株主資本合計	391,259	404,445
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,192	70,934
繰延ヘッジ損益	△15,161	△12,736
為替換算調整勘定	49,218	55,367
退職給付に係る調整累計額	374	337
その他の包括利益累計額合計	111,623	113,902
新株予約権	131	105
非支配株主持分	65,295	66,260
純資産合計	568,309	584,714
負債純資産合計	3,843,725	4,009,079

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	343,520	392,249
売上原価	307,669	331,251
売上総利益	35,851	60,998
販売費及び一般管理費	32,562	33,413
営業利益	3,288	27,585
営業外収益		
受取利息	226	315
受取配当金	1,730	2,055
為替差益	－	91
投資事業組合運用益	48	236
持分法による投資利益	4,007	1,396
償却債権取立益	46	37
貸倒引当金戻入額	－	875
債務保証損失引当金戻入額	46	209
その他	277	325
営業外収益合計	6,382	5,543
営業外費用		
支払利息	1,970	2,892
社債発行費	0	40
為替差損	1,516	－
投資事業組合運用損	44	91
匿名組合損益分配額	385	314
その他	115	53
営業外費用合計	4,032	3,391
経常利益	5,638	29,736
特別利益		
投資有価証券売却益	951	328
負ののれん発生益	1,040	－
特別利益合計	1,992	328
特別損失		
投資有価証券売却損	204	21
投資有価証券評価損	12	49
減損損失	2	0
固定資産処分損	3	25
特別損失合計	222	97
税金等調整前中間純利益	7,408	29,967
法人税等	1,286	7,773
中間純利益	6,121	22,193
非支配株主に帰属する中間純利益	1,543	1,918
親会社株主に帰属する中間純利益	4,577	20,274

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	6,121	22,193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,760	△6,262
繰延ヘッジ損益	△2,219	2,423
為替換算調整勘定	△17,205	6,066
退職給付に係る調整額	△34	△60
持分法適用会社に対する持分相当額	91	△431
その他の包括利益合計	△8,607	1,735
中間包括利益	△2,486	23,929
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△4,074	22,553
非支配株主に係る中間包括利益	1,588	1,375

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ 前中間連結会計期間（自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	リース及び割賦	ファイナンス	その他	合計
売上高				
外部顧客への売上高	292,167	19,889	31,464	343,520
セグメント間の内部売上高又は振替高	312	4,887	1,342	6,542
計	292,479	24,776	32,806	350,063
セグメント利益又は損失（△）	19,008	△18,154	10,721	11,575

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	11,575
セグメント間取引消去	△810
全社費用（注）１	△7,475
中間連結損益計算書の営業利益	3,288

（注）１．全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

２．企業結合に係る暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により開示しております。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

重要な減損損失はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

2025年３月28日に行われた株式会社ワコーパレットとの企業結合について、暫定的な会計処理を行っておりましたが、前連結会計年度に確定しております。

この結果、「リース及び割賦」のセグメントにおいて、のれんの金額が7,040百万円減少しております。

（重要な負ののれん発生益）

重要な負ののれん発生益はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間（自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	リース及び割賦	ファイナンス	その他	合計
売上高				
外部顧客への売上高	331,039	29,108	32,101	392,249
セグメント間の内部売上高又は振替高	328	5,680	1,513	7,522
計	331,368	34,788	33,615	399,772
セグメント利益	18,110	13,389	5,414	36,915

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	36,915
セグメント間取引消去	△791
全社費用（注）	△8,538
中間連結損益計算書の営業利益	27,585

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

重要な減損損失はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

のれんの金額の重要な変動はありません。

（重要な負ののれん発生益）

重要な負ののれん発生益はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

３．補足情報

（１）契約実行高

セグメントの名称		前中間連結会計期間 (2025年４月１日～ 2025年９月30日)		当中間連結会計期間 (2026年４月１日～ 2026年９月30日)		対前年同期増減	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
リース及び割賦	ファイナンス・リース	131,414	13.0	149,042	13.2	17,627	13.4
	オペレーティング・リース	84,806	8.4	164,730	14.5	79,924	94.2
	リース計	216,221	21.4	313,772	27.7	97,551	45.1
	割賦	13,771	1.3	14,178	1.2	406	3.0
	リース及び割賦計	229,992	22.7	327,951	28.9	97,958	42.6
ファイナンス		781,103	77.3	805,375	71.1	24,272	3.1
その他		37	0.0	135	0.0	97	260.1
合計		1,011,133	100.0	1,133,461	100.0	122,328	12.1

（注）１．オペレーティング・リースは、賃貸物件の取得価額を記載しております。なお、再リース取引の実行額は含んでおりません。

２．リースについては、当中間連結会計期間に取得した賃貸用資産の購入金額、割賦については、実行時の割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

（２）営業資産残高

セグメントの名称		前連結会計年度末 (2026年３月31日)		当中間連結会計期間末 (2026年９月30日)		対前連結会計年度末比増減	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
リース及び割賦	ファイナンス・リース	871,432	26.8	883,514	26.7	12,082	1.4
	オペレーティング・リース	1,030,819	31.7	1,089,222	32.9	58,402	5.7
	リース計	1,902,251	58.5	1,972,736	59.6	70,484	3.7
	割賦	56,241	1.7	58,431	1.7	2,190	3.9
	リース及び割賦計	1,958,493	60.2	2,031,168	61.3	72,675	3.7
ファイナンス		1,264,512	38.9	1,251,785	37.8	△12,727	△1.0
その他		30,064	0.9	28,646	0.9	△1,417	△4.7
合計		3,253,070	100.0	3,311,600	100.0	58,530	1.8

（注）割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。